

# AR (拡張現実感) 技術による、幻想的な体験を！ 長編アニメ『虹色ほたる～永遠の夏休み～』

## 「虹色ほたる」に包まれて写真を撮ろう！

### キャンペーン開始

3/20(火・祝)～ ワーナー・マイカル・シネマズ 50劇場にて、虹色ほたとヴァーチャル体験

株式会社ワーナー・マイカル  
東映株式会社  
東映アニメーション株式会社  
クウジツ株式会社

株ワーナー・マイカル(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:ミラード・L・オウクス)は、長編アニメーション作品『虹色ほたる～永遠の夏休み～』の5/19(土)～ワーナー・マイカル・シネマズでの公開を記念して、**3月20日(火・祝)より**、クウジツ株(本社:東京都港区、代表取締役社長:末吉隆彦)と共同開発したAR (Augmented Reality)技術を使った販促キャンペーン“「虹色ほたる」に包まれて！写真を撮ろう キャンペーン”を、全国のワーナー・マイカル・シネマズ 50劇場で展開いたします。

“「虹色ほたる」に包まれて！写真を撮ろう キャンペーン”は、クウジツ株式会社が提供する「AR (Augmented Reality: オグメンテッド・リアリティ=拡張現実感)」技術を用いたスマートフォンアプリ『GnG (GET and GO)』を無料ダウンロードすることにより、どなたでも、幻想的に飛び交う「虹色ほたる」の中に自分自身や友達を投影させて一緒に撮影できるというもの。ワーナー・マイカル・シネマズの劇場内の各所に、「虹色ほたるAR」のAR マーカー\*を掲出しますので、ぜひ、ほたるに包まれた写真を撮りにご来場ください。『虹色ほたる～永遠の夏休み～』の主人公と同じ体験を、お楽しみいただけます。

●名称 “「虹色ほたる」に包まれて写真を撮ろう！ キャンペーン”

●期間 2012年3月20日(火・祝)～上映期間中

●場所 ワーナー・マイカル・シネマズ50劇場

●アプリダウンロード方法

App Store および Android マーケットから「GnG」と検索し、ダウンロードください。

●使い方

- (1) iPhone や Android スマートフォンに『GnG』アプリをダウンロード(無料)
- (2) “「虹色ほたる」に包まれて！写真を撮ろう”の AR マーカー (GnG CyberCode)を劇場ロビーで見つけて、カメラをかざす →イメージ図
- (3) 虹色ほたるが空中を舞うARエフェクトが再生されるとともに、その映像に自分や友達などの被写体を加えて撮影

※詳細はキャンペーンサイト <http://www.warnermycal.com/event/nijirohotaru/> をご覧下さい。

●対象端末 iPhone および Android スマートフォン端末(一部、動作に制約のある機種もございます)

●上映劇場

-北海道・東北- 釧路 江別 弘前 北上 名取エアリ 新石巻 福島 米沢



AR 撮影イメージ

- 北陸- 新潟南 御経塚
- 関東- 守谷 羽生 熊谷 大宮 大井 浦和美園 板橋 多摩センター  
むさし村山 日の出 市川妙典 ユーカリが丘 千葉ニュータウン  
新百合ヶ丘 つきみ野 港北ニュータウン 海老名 茅ヶ崎
- 中部・近畿- 各務原 大高 豊川 桑名 鈴鹿 津 草津 高の原 西大和  
茨木 大日 りんくう泉南 三田ウッディタウン 明石 加古川
- 中国・四国- 広島 防府 綾川
- 九州- 戸畑 熊本 福岡 筑紫野

## 《『虹色ほたる ～永遠の夏休み～』概要》

【公開】5月19日(土) 【配給】東映 【上映時間】105分

【ストーリー】 亡き父親との思い出の場所に出掛けた少年ユウタが、ひょんなことから30年以上前の時代にタイムスリップする。それはユウタにとって、かけがえのないもう一つの夏休みの始まりだった……。1970年代の田舎の村の豊かな大自然。仲間たちと過ごす最高の日々。失われてゆく美しい日本の夏の風景の中、物語は涙のクライマックスへ。

【原作】 川口雅幸(アルファポリス刊) 【監督】 宇田 鋼之介 【脚本】国井 桂

【キャラクターデザイン・作画監督】 森 久司 【画面設計】 山下 高明 【美術監督】 田村 せいき

【音楽】 松任谷 正隆 【主題歌】「愛と遠い日の未来へ」松任谷 由実

【出演】 ユウタ 武井 証/さえ子 木村 彩由実/ケンゾー 新田 海統/ユウタ(大人) 櫻井 孝宏/  
さえ子(大人) 能登 麻美子/ケンゾー(大人) 中井 和哉/青天狗 大塚 周夫/  
蛍じい 石田 太郎

### 【映画概要】

本作「虹色ほたる」は、著者川口雅幸の自身のホームページで連載し、人気投票サイトで上位にランクし、出版に至ったという読者と共に育ったシンデレラ小説が原作。今や社会現象になっている大ヒットアニメ「ワンピース」のシリーズディレクターを務めた宇田鋼之介をはじめ、日本を代表するクリエイターが集結。温かな日本人の原風景と人と人との絆を、アニメーションならではの自然の描写、そして生き生きとした少年少女たちの姿を圧倒的な映像美で描きます。



(c) 川口雅幸/アルファポリス・東映アニメーション

### ご参考

#### ■ 『GnG(GET and GO)』について <http://www.koozyt.com/solutions/gng/>

『GnG(GET and GO)』とは、クウジットのAR技術「KART(Koozyt AR Technology)」と、ユーフォニックの最新映像技術を組み合わせ開発されました。専用のGnG AR マーカー(「GnG CyberCode」)にカメラをかざすだけの簡単操作で、映像・音声・CGなどのデジタル情報や電子クーポンなどともに気軽にAR体験をすることが可能なサービスです。KART は、ソニーコンピュータサイエンス研究所で開発された「CyberCode」技術を利用しています。

#### ■ CyberCode について

CyberCode(サイバーコード)とは、AR(拡張現実感)アプリケーションを構築するための、世界初のビジュアルマーカーを用いた画像認識技術で、1996年に暦本純一氏によって発明されました。モバイル端末搭載カメラやWebカメラを用いて、印刷された二次元コードのIDとその三次元的な位置や向きを取得することができます。

## ■クウジツ株式会社とは

「PlaceEngine」技術を開発したソニーコンピュータサイエンス研究所のメンバーが中心となり2007年7月に設立されました。リアルとネットをつなぐユニークな技術で、人の行動や体験をデザインし、社会に貢献することを目指しています。「PlaceEngine」技術のライセンス提供、場所や空間に連動した情報配信サービス「ロケーション・アンプ」、体験・行動デザインメディア「GnG(GET and GO)」、および位置情報やAR技術ソリューションの企画・開発・運営を行っています。

クウジツは、『GnG(GET and GO)』をユーザーの体験を拡張し、行動を喚起することができる行動・体験デザインメディアとして位置付け、90年代初頭から同社設立メンバーにより研究を続けてきた最先端の位置情報やAR技術を生かして、新しいモバイルARマーケティングを展開しています。また、場所や空間に連動した、リアルとネットをつないで、わくわくするような体験を支援してまいります。

※「Android」はグーグルインコーポレイテッドの商標または登録商標です。

※“iPhone”、“iPod”、“iPod touch”は米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。

※「CyberCode」は、ソニー株式会社の登録商標です。

※「CyberCode」技術は、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所が開発し、クウジツ株式会社にライセンス提供されており、KART(Koozyt AR Technology)ソリューションとして商用展開されています。

※その他の社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

### <報道関係 お問い合わせ先>

#### ◆キャンペーンの内容に関して

ワナー・マイカル広報室 担当:久世弘美 TEL:03-3262-0274/FAX:03-5210-2572

ワナー・マイカル広報事務局 担当:宇藤・菊地 TEL:03-5251-4779/FAX:03-3504-8651

#### ◆AR マーカー 技術的な内容に関して

クウジツ(株) 広報 :[pr@koozyt.com](mailto:pr@koozyt.com)

#### ◆映画の内容に関して

ドロップ 担当:川西、長田、山下、堀江、浜口 TEL:03-5428-2667/FAX:03-5428-2668